

お金がかかる？

仕事するのに
どうしよう？



これからがん治療をはじめの方へ

みんなに
バレちゃう？

ウィッグ
買わなきゃ？



髪が抜けます

と言われたら

あせらない、あわてない、ネット情報に惑わされない！

あわて
ないで！



治療法やその人によって、脱毛の程度は違います。あわててインターネットで調べたり、ウィッグを買いに行く前に主治医や看護師に「自分の脱毛はどの程度でいつ頃から始まりますか？」と聞いてください。

すぐに
抜けません！



多くの場合、1回目の治療(点滴や全頭照射)をした2~3週間後から抜け始めます。ウィッグは店頭在庫があれば即日、通販などで注文した場合も数日で届きますので、あわてて購入しなくても大丈夫です。

高いウィッグを
買わなくても
大丈夫！



最近では何十万円もするオーダーウィッグを作る人はまれです。また、初めから複数個購入する必要もありません。ウィッグを使わないという選択肢もあります。

もし、ウィッグを購入しようと思ったら…

1 予算

ウィッグの価格は数千円~数十万円まで幅があります。最近では1~5万円程度で購入したいと考える人が多いです。価格が高ければ自然で、人からバレない、というものではありませんので、自分なりの予算で選んでください。

2 かぶり心地

フィット感や重さなどかぶり心地の好みも人それぞれです。まずは試着してみましょう。試着してみて気にならなければ大丈夫です。内側素材の肌触りや、ムレ感は、工夫次第で変わりますので、あまり気にしなくてよいです。

3 一番大切なことは「自分に似合う」ということ

世の中には、ファッションや薄毛・白髪のカバーを理由にウィッグを使っている人もたくさんいます。堂々と自信をもってウィッグを使っていると、他の人から見ても自然に見えます。人は気分髪型を変えるものなので、今までと同じ髪型を選ぶ必要はありません。今までと違って「自分らしいな」「似合うな」と思えるスタイルを選びましょう。



ウィッグを自然に見せるのは製品ではなく、あなたの自信のある態度です！

ウィッグ購入のヒント



1 売っている場所の情報をあつめる

ウィッグ店、百貨店、ショッピングモール、理美容室、通販などウィッグを購入できる場所は様々です。まずは店舗のある場所

についてインターネットで検索し、自分好みのデザインのウィッグを販売している店を見つけることから始めましょう。インターネットが苦手な人は、まずウィッグの情報収集を手伝ってくれる人を探しましょう。

※素材の良さや手入れのしやすさ、分け目の自然さなどについて、あまり気にする必要はありません。

2 お店に行ってみる

実際にお店へ行き、試着してみましょう。「色々考えて決めたいので、今日は試着だけさせてください」とお店の方へ伝えておくと気持ちが楽ですし、無理強いされることもありません。今日買わないと「物がなくなる」「安くならない」「2個買った方がいい」など購入をあせらせるような店には気をつけましょう。

試着したら、前・横・後ろを写真に撮っておくと後で比較しやすく、他の人に見てもらい意見をもらうことができます。通販にも試着用の返却可能な製品を準備しているところが多いので利用してみましょう。

3 ウィッグを購入したら…

前髪や顔周りを自分に合わせてカットしてもらおうと、より似合うウィッグになります。通販など販売店でカットできない場合は、自分の行っている理美容室に相談してみましょう。病気のことを話す必要はありません。今までの理美容室に行きたくない場合は、ウィッグをカットしてくれる美容室を探したり、院内や近隣の病院にある理美容室に聞いてみましょう。

対処方法はひとそれぞれです

期間限定なので帽子だけでした。

眉が薄いと違和感があるので、眉だけは妻の眉毛用パウダーを借りて描き足しました。



1万円以下のウィッグを購入し、2か月ごとに同じデザインのものに買い替えていました。

メンテナンスをしなくて済んだので楽でした。美容室代やヘアケア用品代を考えると年間5～6万円くらいは妥当だったかなと思います。



薄毛対策を兼ねウィッグにしました。

営業で人と会うことが多いのでウィッグを買いました。元々薄毛気味だったので妻と相談し、周囲に病気のことは言わず「嫁に勧められてウィッグをかぶることにした」と説明しました。



デザインの好みで選びました。

インターネットにはいろいろな情報があって悩みましたが、結局洋服のように、デザインの好みで選びました。それで何の問題もなく過ごせました。



問合せ先

